

平成21年8月7日

伊勢市長 森下隆生 様

伊勢地区地域審議会
会長 櫻井 治男

ごみの収集方法等の統一に関する基本方針（素案）に対する意見について

平成21年5月15日付け21環第435号で意見を求められました「ごみの収集方法等の統一に関する基本方針（素案）」について、本審議会で審議の結果、収集方法等の統一を進める基本的な部分は、適当であるとの結論を得ました。しかし、ごみの排出は日常生活に直接関わるものであり、ごみの収集方法等の統一にあたっては、地域及び住民にその内容が十分理解されるように配慮いただくとともに、以下の意見を考慮して進められるよう提案いたします。

【意見】

1. 集積場所の設置にあたっては、世帯数にとらわれることなく、地域の距離的、時間的状況や地域住民の意見に十分配慮し、対応していただきたい。
2. 高齢化社会が進展する中で、特に高齢者、障がい者の方々への対応に配慮した集積場所を検討していただきたい。
3. 伊勢市は観光地でもあるため、景観に十分配慮し、集積かごの設置など慎重に検討していただきたい。
4. 統一化にあたって単にごみの分別などを案内するだけでなく、伊勢市としてこれから対応しなければならないごみ問題やごみ減量化など将来のビジョンや方向性を示した啓発活動を住民とともに実施していただきたい。